

厚生労働省通知 衛化第 31 号平成 11 年 6 月 25 日

「いわゆる電解水の取扱いについて」における

M I O X（混合酸化剤）の取扱区分について

「いわゆる電解水の取扱について」の MIOX の取扱区分について下記のように分類されています。

1・MIOX（混合酸化剤）の区分

MIOX 混合酸化剤は全項目において通達内容の項目を満たしているものとし、食品衛生法に基づき定められている「次亜塩素酸ナトリウム」を希釈したものと同等であると考えます。

2・区分根拠（順序解説）

（通達本文）

- 1・いわゆる電解水（水に食塩等を加えて電気分解したものであって、種々の名称で呼ばれている。）を食品に用いる場合であって、本品が次亜塩素酸ナトリウム等食品添加物として取り扱うこと。

（解説）

本製品は塩と水を加えて電気分解し、製品名 MIOX（混合酸化剤）と称します。

（通達本文）

- 2・電解水のうち、**無隔膜方式**（隔膜が存在しない電解槽を用いて電気分解を行うもの）によるもので、かつ、以下の条件に適合するものについては、直ちに未指定の添加物を使用する場合には該当せず、**食品衛生法に基づき定められている「次亜塩素酸ナトリウム」を希釈したものと同等**であると考えられること。

（解説）

当製品の電解槽は無隔膜方式です。

添付資料（特許 特表平 7-505441 構造図参照）

(通達本文)

- (1) 食塩（塩化ナトリウムが99%以上で添加物を含まないもの）を水（純水又は飲用に供する水）に溶解し、無隔膜方式で得られる次亜塩素酸ナトリウムを主成分とするものであり、その他の化学物質を加えてないこと。

(解説)

- 1・MIOX で使用する塩は塩化ナトリウム 99.89%の「マイオックスソルト」です。
※添付資料参照（マイオックスソルト成分分析表・製品安全データシート）
- 2・水は飲用水を又は純水を使用します。
- 3・MIOX は無隔膜方式です。
※添付資料（特許 特表平 7-505441 構造図参照）
- 4・MIOX は次亜塩素酸ナトリウムを主成分としております。
※添付資料（日本食品分析センター 次亜塩素酸の性状及び確認試験）
- 5・MIOX は他の化学物質を添加して使用いたしません。

(通達本文)

- (2) pH はアルカリ側 (pH>7.5) に有ること。

(解説)

- 1・MIOX の溶液はアルカリ性です。
※添付資料（日本食品分析センター pH、ヒ素、鉛及びカドミウム分析試験）

(通達本文)

- (3) 電極はチタン・白金等の不溶性電極を使用し、その電極成分が溶出しないこと。

(解説)

- 1・MIOX の電極は第8族金属を使用しており電極成分は溶出しません。
※添付資料（日本食品分析センター pH、ヒ素、鉛及びカドミウム分析試験）
※添付資料（特許 特表平 7-505441 本文記載）

(通達本文)

- (4) 食品添加物等の規格基準（昭和 34 年 厚生省告示第 370 号 以下「規格基準」という）の「次亜塩素酸ナトリウム」の性状及び確認試験の全項目に適合すること

(解説)

- 1・日本食品分析センターにおいて「次亜塩素酸ナトリウム」の性状及び確認試験を実施し全項目に適合済みです。

※添付資料（日本食品分析センター 次亜塩素酸ナトリウムの性状及び確認試験）

(通達本文)

- (5) 水に接触するその他の部分（電解槽、貯水タンク、ホース、ポンプ等）については、規格基準に定める規格に適合すること。

(解説)

- 1・MIOX 装置本体は NSF 規格 61 条 飲料水システムコンポーネント衛生管理により構成部品の材質の溶出・危険性条件に適合しております。

(規格基準相当以上)

※添付資料（NSF 規格 61 条認定証 英文）

(通達本文)

- (6) 品質が安定しており、長期間の使用に耐え得ることが確認されているものであること。

(解説)

- 1・MIOX 装置本体は NSF 規格 61 条 飲料水システムコンポーネント衛生管理により連続運転試験・品質安定度試験の条件に適合しております。

(規格基準相当以上)

※ 添付資料（NSF 規格 61 条認定証 英文）

（通達本文）

- 3・上記2に該当するものであっても、未指定の成分が含有するものについては新たに食品添加物としての指定が必要であること。また、食品衛生法第4条に接触する可能性があるものについてはその販売、製造、使用等が禁止されるものであること。

（解説）

- 1・MIOXは未指定の成分は含有されません。

※ 添付資料（日本食品分析センター pH、ヒ素、鉛及びカドミウム分析試験）

※ 添付資料（NSF 規格 61 条認定証 英文）

以上